令和8 (2026) 年度生

募集要項

- 機械技術科
- ・制御システム科
- 自動車整備科
- 建築設備科
- | T エンジニア科
- 金属加工科
- 電気工事科
- 木造建築科

栃木県立県央産業技術専門校

1 募集訓練科及び募集定員等

募集訓練科	定員	訓練期間	備 考
① 機 械 技 術 科	30名		
②制御システム科	20名		・定員は、推薦入校試験と一般入校試験の合計で す。
③自動車整備科	20名	O /T 88	
④ 建 築 設 備 科	20名	2年間	• いずれの訓練科も性別は問いません。
⑤ITエンジニア科	20名		• 雇用保険、訓練手当又は国家公務員等退職手当
⑥金属加工科	20名		等の受給資格のある者は、出願前に必ず最寄り の公共職業安定所の指示を受けてください。
⑦電気工事科	20名	1 年間	
8 木 造 建 築 科	20名	2年間	

2 出願資格

(1) 推薦入校試験

学 校 長 推 薦

上記①~⑦の訓練科については、次のいずれにも該当し、高等学校長又は中等教育学校長が推薦 する者とします。

- ア 令和8(2026)年3月に高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者
- イ 希望訓練科の目的を理解し、入校意志が強く、将来技術者として活躍が期待され、人物性行 等が良好な者

上記®の訓練科については、次のいずれにも該当し、中学校長、義務教育学校長、中等教育学校 長又は高等学校長が推薦する者とします。

- ア 令和8(2026)年3月に中学校若しくは義務教育学校卒業見込みの者、中等教育学校前期 課程修了見込みの者、又は高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者
- イ 希望訓練科の目的を理解し、入校意志が強く、将来技術者として活躍が期待され、人物性行 等が良好な者

自 己 推 薦

前記①~⑦の訓練科については、次のいずれにも該当する者とします。

ア 高等学校若しくは中等教育学校卒業者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者 (令和8(2026)年3月に高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者を除く)

ただし、自動車整備科については、学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校卒業者、 又は同法第90条第1項に規定する者(令和8(2026)年3月に高等学校又は中等教育学校 卒業見込みの者を除く)

イ 希望訓練科の目的を理解し、入校後の目的意識や学習意欲が強く、自己推薦できる経歴、特 長、特技等を有する者

前記®の訓練科については、次のいずれにも該当する者とします。

- ア 中学校若しくは義務教育学校卒業者、又は中等教育学校前期課程修了者<u>(令和8(2026)</u> <u>年3月に中学校若しくは義務教育学校卒業見込みの者、中等教育学校前期課程修了見込みの者、</u> 又は高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者を除く)
- イ 希望訓練科の目的を理解し、入校後の目的意識や学習意欲が強く、自己推薦できる経歴、特 長、特技等を有する者
- 注)推薦入校試験受験者が、高等学校、大学、短期大学、専修学校等と併願することは認めません。

(2) 一般入校試験

一般入校試験

前記①~⑦の訓練科については、高等学校若しくは中等教育学校卒業者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者(令和8(2026)年3月に高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者を含む)とします。

ただし、自動車整備科については、学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校卒業者、又は同法第90条第1項に規定する者(令和8(2026)年3月に高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者を含む)とします。

前記®の訓練科については、中学校若しくは義務教育学校卒業者、又は中等教育学校前期課程修了者(令和8(2026)年3月に中学校若しくは義務教育学校卒業見込みの者、中等教育学校前期課程修了見込みの者、又は高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者を含む)とします。

注)一般入校試験受験者が、高等学校、大学、短期大学、専修学校等と併願することは可能です。

3 入校試験日程

①~⑦の訓練科

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	出願方法
推薦入校試験	学校長推薦 自己推薦	令和7(2025)年 9月 1日(月)~ 9月12日(金)	令和7 (2025)年 10月 2日(木)	令和7(2025)年 10月 8日(水)	
	第1回	令和7(2025)年 10月14日(火)~ 10月27日(月)	令和7 (2025)年 11月 6日(木)	令和7(2025)年 11月12日(水)	持参 又は
 — 般 入	第2回	令和7(2025)年 12月 4日(木)~ 12月17日(水)	令和8 (2026) 年 1月15日(木)	令和8(2026)年 1月21日(水)	郵送
校 試 験	第3回	令和8(2026)年 1月23日(金)~ 2月5日(木)	令和8 (2026) 年 2月12日(木)	令和8(2026)年 2月19日(木)	
	第4回	令和8(2026)年 2月24日(火)~ 3月9日(月)	令和8 (2026) 年 3月12日(木)	令和8(2026)年 3月16日(月)	<u>持参に</u> 限る

⑧の訓練科(木造建築科)

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	出願方法
推薦入校試験	学校長推薦 自己推薦	令和7(2025)年 12月 4日(木)~ 12月17日(水)	令和8 (2026) 年 1月 6日(火)	令和8(2026)年 1月13日(火)	持参 又は
— 般 入	第1回	令和8 (2026) 年 1月23日(金)~ 2月 5日(木)	令和8 (2026) 年 2月13日(金)	令和8 (2026) 年 2月19日(木)	郵送
校試験	第2回	令和8(2026)年 2月24日(火)~ 3月11日(水)	令和8(2026)年 3月13日(金)	令和8 (2026) 年 3月16日 (月)	<u>持参に</u> 限る

注) 一般入校試験は、第1回で定員を満たした場合、第2回以降は実施しません(第2回以降も同様)。 ただし、辞退者等の欠員が生じた場合は第2回以降の試験を実施する場合があります。

4 出願手続

(1) 出願先、出願方法及び入校試験料の納付方法

ア 出 願 先 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地48-4

栃木県立県央産業技術専門校 総務課 TEL:028-689-6374

イ 出願方法

①~⑦の訓練科の推薦入校試験、一般入校試験 第1回、2回、3回

⑧の訓練科の推薦入校試験、一般入校試験 第1回

・持参:「(2)出願書類」に記載された書類を、出願先へ出願期間内に持参してください。受付時間は9:00 ~ 17:00(土日、祝日を除く)。

・郵送: 封筒の表に受験区分を「推薦入試(学校長推薦・自己推薦)」、「一般第〇回」(何回か記入) と朱書きし簡易書留(書留も可)でお送りください(<u>受験票送付用封筒を必ず同封のこと</u>)。

出願期間最終日までの消印有効となります。

①~⑦の訓練科の一般入校試験第4回

⑧の訓練科の一般入校試験第2回

・持参:「(2)出願書類」に記載された書類を、出願先へ出願期間内に持参してください。受付時間は9:00 ~ 17:00(土日、祝日を除く)。※ 持参のみ(郵送は不可)

ウ 入校試験料(4,400円)の納付方法

(1)「**栃木県電子申請システム**」による納付(パソコンまたはスマートフォン) システムのトップページから「オンライン申請手続き」をクリックし、表示された画面の検索キーワードに「県央産業技術専門校」と入力します。表示される項目から該当するものをクリックして手続きを行ってください。



栃木県電子申請シス テム 二次元コード

入校試験料の決済手段は、クレジットカード、PayPay、メルペイ、楽天Edy モバイル Suica、Apple Pay、Pay-easy (ペイジー)、コンビニ払(現金)

が利用可能です。納付が完了しましたら、入校願書の収入証紙貼付欄上の「電子納付済」にチェックを入れてください。

<u>詳しい入力方法・納付方法を県央産業技術専門校のホームページ(入試案内/募集要項)に掲載</u>しています。

(2)「POSレジ」による納付(県央産業技術専門校 受付窓口に設置)

入校試験料の決済手段は、クレジットカード・デビットカード、電子マネー(QUICPay、交通 系電子マネー等)、コード決済(PayPay、d 払い、楽天ペイ等)が利用可能です。

(3)「栃木県収入証紙」による納付

入校試験料分の栃木県収入証紙を、ファミリーマートやローソン等でお買い求めいただき、入校願書(P11)(※1)に貼付してください。なお、取扱いのない店舗がありますので、県のホームページで取扱店をご確認ください。また、収入証紙の販売は令和8(2026)年3月まで、使用は令和9(2027)年3月までとなります。

※納付後の入校試験料は、理由のいかんを問わず返還いたしません。納付時期等にご注意ください。

エ その他

- 身体障害等による受験時の配慮を求める場合には、出願する時に御相談ください。
- ・雇用保険、訓練手当又は国家公務員等退職手当等の受給資格のある者は、出願前に必ず最寄り の公共職業安定所の指示を受けてください。

(2) 出願書類

ア 中学校卒業見込みの者

(義務教育学校卒業見込みの者又は中等教育学校前期課程修了見込みの者 含む)

	書類等	推薦入校試験 (学校長推薦)	一般入校試験
1	入校願書(P11)(※1) ※木造建築科受験者はP12の入校願書を使用してください。入校 試験料はかかりません。	0	〇 第2希望記載可
2	調査書(栃木県立高等学校様式)(在学校の学校長が発行し厳封したもの)	0	0
3	推薦書(様式 1)(在学校の学校長が発行し厳封したもの)(※1)	0	_
4	志願理由書(様式 2)(本人記入)(※1)	0	_
5	受験票(本人が記入し、6か月以内に無帽で上半身を正面から撮影した写真(縦4cm ×横3cm)2枚を貼付したもの)(※1)	0	0
6	受験票送付用封筒(定型封筒(12cm × 23.5cm)に受験者の住所、氏名、郵便番号(在学校の学校長宛も可)を明記し、110円分の郵便切手を貼付したもの)	日本の表現である。	分がある。

イ 高等学校卒業見込みの者

(中等教育学校卒業見込みの者 含む)

	書類等	推薦入校試験 (学校長推薦)	一般入校試験
1	入校願書(P11)(※1) ※木造建築科受験者はP12の入校願書を使用してください。入校 試験料はかかりません。	0	〇 第2希望記載可
2	調査書(進学用)(在学校の学校長が発行し厳封したもの)	0	0
3	推薦書(様式 1)(在学校の学校長が発行し厳封したもの)(※1)	0	_
4	志願理由書(様式 2)(本人記入)(※1)	0	_
5	受験票(本人が記入し、6か月以内に無帽で上半身を正面から撮影した写真(縦4cm ×横3cm)2枚を貼付したもの)(※1)	0	0
6	受験票送付用封筒(定型封筒(12cm × 23.5cm)に受験者の住所、氏名、郵便番号(在学校中の場合、学校長宛も可)を明記し、110円分の郵便切手を貼付したもの)	日本の表現である。	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日

ウ 中学校卒業者《最終学歴》(※2)

(義務教育学校卒業者又は中等教育学校前期課程修了者等 含む)

	書類等	推薦入校試験(自己推薦)	一般入校試験
1	入校願書(P11)(※1) ※木造建築科受験者はP12の入校願書を使用してください。入校 試験料はかかりません。	0	〇 第2希望記載可
2	調査書(最終学歴の学校長が発行し厳封したもの) 注)保存年限により発行できない場合は除く	0	0
3	志願理由書(様式 2)(本人記入)(※1)	0	_
4	卒業証明書(最終学歴) (卒業証書の写し又は最終学歴の学校長が発行するもの) 注)卒業してから 20 年以上経過し、発行できない場合は除く	0	0
5	履歴書(書式は不問)	0	0
6	受験票(本人が記入し、6か月以内に無帽で上半身を正面から撮影した写真(縦4cm ×横3cm)2枚を貼付したもの)(※1)	0	0
7	受験票送付用封筒 (定型の封筒 (12cm×23.5cm) に受験者の住所、 氏名、郵便番号を明記し、110円分の郵便切手を貼付したもの)	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	持参時は不要

エ 高等学校卒業者等《「ウ」を除く》(※2)

(中等教育学校卒業者又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者 含む)

	書類等	推薦入校試験(自己推薦)	一般入校試験
1	入校願書(P11)(※1) ※木造建築科受験者はP12の入校願書を使用してください。入校 試験料はかかりません。	0	〇 第 2 希望記載可
2	調査書(最終学歴の学校長が発行し厳封したもの) 注1)保存年限等により発行できない場合は除く	0	0
3	志願理由書(様式 2)(本人記入)(※1)	0	_
4	卒業証明書(最終学歴)(卒業証書の写し又は最終学歴の学校が発行するもの、大学入学資格検定又は高等学校卒業程度認定試験に合格された方は、その合格証明書の写し)	0	0
5	履歴書(書式は不問)	0	0
6	受験票(本人が記入し、6か月以内に無帽で上半身を正面から撮影した写真(縦4cm ×横3cm)2枚を貼付したもの)(※1)	0	0
7	受験票送付用封筒(定型封筒(12cm×23.5cm)に受験者の住所、 氏名、郵便番号を明記し、110円分の郵便切手を貼付したもの)	日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	〇 持参時は不要

- ※1 入校願書、推薦書、志願理由書、受験票は本書添付のもの及び本書様式(A4)の写し可(紙質等の指定なし)。
- ※2 雇用保険、訓練手当又は国家公務員等退職手当等の受給資格のある者は、出願前に必ず最寄りの公共職業安定所の指示を受けてください。

(3) 受験票の送付

- 出願書類を窓口に持参した場合は、その場で受験票をお渡しします。
- ・出願書類を郵送した場合は、受験票を出願者本人宛てに郵送しますので、必ず「受験票送付用封筒」を同封してください。
- ・試験日の3日前までに受験票が到着しない場合は、県央産業技術専門校 総務課まで御連絡ください。

5 入校試験日の時間割等

①~⑦の訓練科

試験区分	推薦入校試験 (学校長推薦·自己推薦)	一般入校試験
試験会場	県央産業技術専門校(宇都宮市平出工業団地 48-4)
試験方法	面接ば験、適性ば験及び出願書類により選 考します。	学力試験(数学、国語)、面接試験及び出願書類により選考します。
受 付 時 間	8:30 ~ 8:50	
受験上の注意	8:50 ~ 9:00	
適性試験	9:00 ~ 9:30	_
学力試験(数学)	_	9:00 ~ 10:00
休憩	_	10:00 ~ 10:10
学力試験(国語)	_	10:10 ~ 11:10
面接シート記入	9:35 ~ 9:55	11:15 ~ 11:35
面接	*	*

⑧の訓練科(木造建築科)

試験区分	推薦入校試験 (学校長推薦·自己推薦)	一般入校試験
試験会場	県央産業技術専門校(宇都宮市平出工業団地 48-4)
試験方法	面接ば験、適性はでは します。	学力試験(数学、国語)、面接試験及び出願書類により選考します。
受付時間	8:30 ~ 8:50	
受験上の注意	8:50 ~ 9:00	
適性試験	9:00 ~ 9:30	_
学力試験(数学)	_	9:00 ~ 9:50
休憩	_	9:50 ~ 10:00
学力試験(国語)	_	10:00 ~ 10:50
面接シート記入	9:35 ~ 9:55	10:55 ~ 11:15
面接	×	«

[※] 面接試験開始時刻は、応募状況により異なります。なお、面接試験は 1 人あたり 20 分程度を予定しています。応募状況により、面接試験の前に昼食休憩を設ける場合があります。

6 合格発表等

(1) 合格者に対する合格通知書の交付

合格者には郵送により通知します。また、推薦者(学校長)に対し試験結果を通知します。

(2) 合格者番号の掲示

合格者の受験番号を、合格発表日午前9時に本校本館玄関前に掲示するとともに、本校ホームページに 掲載します。なお、試験結果について、電話等による問い合わせには応じられません。

(3) 選考結果の情報提供

合格発表の日から 1 か月間、適性試験又は学力試験の得点について情報提供を求めることができます。情報提供を希望する場合は、受験者本人が受験票及び本人確認ができるもの(マイナンバーカード、免許証、学生証等)を持参の上、土・日・祝日を除く8時30分から17時15分までの間に来校してください(代理人不可)。 電話、はがき等による申出はできません。

7 必要経費

(1) 入校料・授業料 (1~7の訓練科)

※ ⑧木造建築科は入校料・授業料は無料です。

項目	区分	経費
1	入 校 料	9, 040円
2	授 業 料 (月額)	19,800円
	合 計 (年間)	246,640円

注)入校料及び授業料については、世帯の経済状況等により減免される制度がありますので、お問い合わせください。

(2) 入校時必要経費及び納入時期

(参考) 令和7(2025) 年度の入校時負担額

	作業服等	教科書・工具等(写真代含む)	← = 1
納入時期	入校説明日 令和8 (2026) 年3月	入校式翌日 令和8(2026)年4月	合計
機械技術科	約24,000円	約35,000円	約59,000円
制御システム科	約16,000円	約31,000円	約47,000円
自動車整備科	約40,000円	※3 約51,000円	約91,000円
建築設備科	約36,000円	約51,000円	約87,000円
IT エンジニア科	約13,000円	約27,000円	約40,000円
金属加工科	※4 約33,000~	※5 約42,000~	約75,000~
<u> </u>	約55,000円	約43,000円	約98,000円
電気工事科	約21,000円	約17,000円	約38,000円
木造建築科	約18,000円	※6 約32,000~	約50,000~
17/2/2/11		約35,000円	約53,000円

試 験 会 場 案 内



雷子紗	(十)洛
-----	------

(栃木県収入証紙を貼付する場合)

栃木県収入証紙貼付欄 (合計で4,400円になるよう貼付し、消印はしないこと)

※受験番号

入 校 願 書 (学校長推薦・自己推薦・一般)

年 月 日

栃木県立県央産業技術専門校長 様

ふりがな 氏 名

生年月日 年 月 日生(歳)

貴校に入校したいので、関係書類を添えて出願します。

入校	入校訓練課程		普通詞	課程			
希望	訓糸	涷 科				科(第2希望科)
現	住	所	(〒	_)	TEL()	
連	絡	先	(〒	_)	TEL()	_
			学	校	名	科、課程、学年	卒業等年月日
最		終					年 月 日
学		歴					卒業・卒業見込修了・修了見込中退

備考

- 1 各欄の該当事項を記入し、又は○で囲んでください。
- 2 推薦入校試験は、第2希望は認められません。
- 3 一般入校試験で、第2希望のある人は入校願書の第2希望記入欄に 記入してください(木造建築科は不可)。
- 4 ※印欄は記入しないでください。
- (注) 雇用保険、訓練手当又は国家公務員等退職手当等の受給資格のある者は 出願前に必ず最寄りの公共職業安定所の指示を受けてください。

*			
受			
付			
印			

※受験番号	
-------	--

入 校 願 書 (学校長推薦・自己推薦・一般)

年 月 日

栃木県立県央産業技術専門校長 様

ふりがな 氏 名

生年月日 年 月 日生(歳)

貴校に入校したいので、関係書類を添えて出願します。

入校	訓練課程	普通課程	
希望	訓練科	木造建築科	
現	住 所	(〒 −)	TEL() -
連	絡 先	(〒 −)	TEL() -
= .	\$₽.	学 校 名	科、課程、学年 卒 業 等 年 月 日
最	終		年 月 日
学	歴		卒業・卒業見込 修了・修了見込 中退

備考

- 1 各欄の該当事項を記入し、又は○で囲んでください。
- 2 ※印欄は記入しないでください。
- (注) 雇用保険、訓練手当又は国家公務員等退職手当等の受給資格のある者は 出願前に必ず最寄りの公共職業安定所の指示を受けてください。

*	
受	
付	
印	
	i e

推 薦 書 (学校長推薦用)

年 月 日

栃木県立県央産業技術専門校長 様

校 名

校長名

貴校に入校希望の下記の者は、推薦の条件に該当するので推薦いたします。

記

	ПC		
ふりがな		生年	月日
氏 名		年	月 日生
希望科			
特に推薦する			
理由(人物性			
行等)			

※ 当校ホームページから Word 形式でダウンロード可能です。

志 願 理 由 書

氏 名

志願する理由、自己アピール等を書くこと

○ 入校希望の訓練科を志願する理由	
○ 入校後の抱負	
○ 修了後の進路希望	
○ 自己アピール(経歴、特徴、特技、現在取得している資格等)	

※ 自由様式可(上記項目について記入してください。A4 サイズ)

令和8(2026)年度生 栃木県立県央産業技術専門校

受 験 票

受験区分	学校長推薦・自己推薦・一般
受験科名	科
※受験番号	
氏 名	

写真貼付欄

縦 4 cm 横 3cm 脱帽上半身

【記入の仕方】

- 1 黒又は青インクを用いて記入してください。
- 2 受験区分は該当するものを○で囲んでくださ V /
- 3 受験科名は第1希望科のみ記載してください。
- 4 ※受験番号は記載しないでください。
- 5 受験票控も同様に記入し、切り取らないで、出 願してください。

切り取らないでください

令和8(2026)年度生 栃木県立県央産業技術専門校

受 験 票 控

受験区分	学校長推薦・自己推薦・一般
受験科名	科
※受験番号	
氏 名	

写真貼付欄

縦 4 cm 横 3cm 脱帽上半身